

いるまの企業
プチ自慢

第29回
三共ラヂエーター(株)

狭山ヶ原 108 - 8
☎2935 - 2500
設立 昭和14年12月
<http://www.sankyo-rad.co.jp>

三共ラヂエーター(株)は昭和14(1939)年に創立以来、熱交換器技術で戦前、戦後そして現在に至るまで、「本業を変えずに中身を変えて」幾多の苦難を乗り越えながら産業界に貢献してきました。

戦時下は航空機用冷却器製造工場として、一式戦闘機「隼」のオイルクーラを生産。戦後は「国産ルノー」用ラジエータの生産に始まり、「ディーゼル特急」は「つかり」用複合熱交換器の開発、「天皇御料車」プリンスロイヤル」用のラジエータの設計・製作、大型車用コルゲートタイプラジエータの実用化、オールアルミ製超軽量インタークーラやEGRCクーラと呼ばれる熱交換器の開発



等、日本初、世界初を含む製品を市場に投入しました。

ラジエータはエンジン冷却水を、インタークーラはターボ加圧で高温となった空気を、EGRCクーラは大気汚染の原因となるNOx(窒素酸化物)低減の為、エンジンへ再循環させる排気ガスを冷却する熱交換器で、普段目に入る事は少ないですが、エンジンの保護や排気ガスの清浄化、低燃費に係る重要な部品です。今後はますます強化される排気ガス規制に対応すべく軽量・コンパクト化、環境性能向上等無数の課題に挑戦し、無くてはならない製品を世に出し続ける大型冷却システムのフロントランナーを目指します。

2019年12月に当社は創立80周年を迎えます。それに合わせた記念式典や記念社史発行等のイベントの計画をはじめ、入間市工業会の会員としての霞川清掃や入間市駅伝の走路役員、万燈まつりの企画等、工業会の活動を通じた地域貢献活動にこれからも積極的に取り組んでいきます。



▲左かSEGRクーラ、インタークーラ、エアコンユニット、ラジエータ